

## 特定器材マスターファイル仕様の変更

- 1 項番27の後に、項番28「変更年月日」、同29「経過措置年月日」、同30「廃止年月日」、同31「別表番号」及び同32「区分番号」を追加

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
28	変更年月日	数字	8	固定	マスターの情報を変更した日付を西暦年4桁、月2桁及び日2桁の8桁で表す。
29	経過措置年月日	数字	8	固定	当該特定器材の経過措置年月日を西暦年4桁、月2桁及び日2桁の8桁で表す。 なお、経過措置でない場合は「0」である。
30	廃止年月日	数字	8	固定	当該特定器材の使用が可能な最終日付を西暦年4桁、月2桁及び日2桁の8桁で表す。 なお、廃止特定器材でない場合は「99999999」である。
31	告示番号				特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）に基づき付番する。 なお、材料価格基準に基づかないもの（酸素等）は「0」である。
	別表番号	数字	2	可変	
	区分番号	数字	3	可変	

- 2 項番33～同35として「予備」を追加

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
33	予備	英数	10	可変	未使用：省略
34	予備	英数	10	可変	未使用：省略
35	予備	英数	10	可変	未使用：省略